

厚狭川横断主要送配水管断裂



厚狭川横断主要送配水管断裂



4. 断水の状況

- 7月15日 9:10 直送地区断水(約1,100世帯)
- 7月15日 17:00 山陽地区全域断水
(断水:約9,000世帯、21,500人)
- 7月15日 20:00 相互融通管のバルブを開放し、約700世帯に小野田地区から給水
(断水:約8,300世帯、19,800人)
- 7月18日 15:00 山口県公式発表にて40%断水解除
(断水:約5,400世帯、12,900人)
- 7月18日 20:00 断水区域の75%程度に給水
(断水:約2,100世帯、5,000人)
- 7月19日 10:00 断水全面解除

5. 応急給水

- 7月15日 給水拠点7箇所
(山陽総合事務所、マックスバリュ厚狭店、厚陽小学校、厚狭高校南校舎、出合公民館、津布田小学校、埴生中学校)
- 7月16日 給水拠点9箇所
(文化会館、サンライフ山陽を追加)
- 7月17日 給水拠点9箇所
- 7月18日 給水拠点9箇所
- 7月19日 給水拠点3箇所
(津布田小学校、埴生中学校、サンライフ山陽)

県内水道事業体の支援体制

- 下関市、萩市、長門市、宇部市、山口市、防府市、周南市、下松市、光市、柳井市、岩国市から総勢128名、給水車15台の応援を得て、応急給水活動を行った。



自衛隊(給水車10台)による応援給水



自衛隊を含め、最大28台の給水車で応急給水を行った。



6. 復旧状況

- 7月16日 18:10 浄水池清掃完了
- 7月16日 18:15 浄水場受電開始・取水ポンプ起動
- 7月16日 21:00 浄水処理再開
送配水管応急仮設工事完了
- 7月17日 3:45 浄水池の処理水正常回復
全項目水質検査開始
- 7月17日 18:00 送水関係施設の点検完了
- 7月18日 3:45 全項目水質検査合格
- 7月18日 3:52 送水開始
- 7月18日 11:05 厚狭地区より随時給水開始
- 7月19日 10:00 全面復旧

浄水池・ポンプ室清掃



送水ポンプ室及び受電盤・制御盤乾燥作業



送配水管応急仮設工事



Φ200×2本
Φ150×1本
レンタルステンレス鋼管

現在は、下流側の別ルートに
布設している。



7. 市民への広報

- ・ 断水時、給水拠点の設置、断水解除時に実施。
- ・ 広報車、市ホームページ、有線放送等により実施。
- ・ 広報車は他市の応援を含む合計10台。

8. 職員の対応

- ・ 過去の断水事故経験を生かし、スムーズな対応ができたと考える。



9. 水道料金の減免

- 通常の使用量を基に、この度の災害で増加したとみなされる水量分の料金を減免。

10. 反省点と今後の課題

- 復旧作業は、概ね迅速に対応できた。
- 広報活動では、広報車のアナウンスが聞き取れないとの苦情が多かったため、走行速度やスピーカーの向きなどを検討する。
- 応急給水活動に関しては、お年寄り等、生活弱者への給水活動を市の福祉部門と連携を取りながら検討する。

- 今後の防水対策

- 早急に対処できるもの

- 浄水場の各施設開口部に防水壁の設置

- 各排水パイプに逆流防止バルブ設置

- 中長期的な対策

- 総合計画中の鴨庄浄水場整備事業の実施

今回の災害におきましては、皆様方から多大なるご支援、ご協力をいただきましたことにより、迅速な給水活動、また、早急な復旧作業を行うことができました。

心より、お礼申し上げます。

